

2018年1月22日

## 建設通信新聞

### 普及へ認定表示板

#### 自走式駐車場工業会

日本自走式駐車場工業会（飯島登美夫理事長）は18日、東京都千代田区のホテルボール麹町で2018年新年賀詞交歓会を開いた。

飯島理事長は、避難施設機能も備える自走式立体駐車場について「全国の地方自治体への理解が進んでいないことを痛感した。社会

的認知度を高めるため認定表示板を設置していく」と強調した上で「車の自動運転など新たな技術にも対応していく必要がある」と語った。写真。



来賓の自走式立体駐車場議員連盟会長の佐藤信秋参院議員は「多用途化が期待され、インフラとしていざという時に備えて普及させていきたい」とした。このほか、野呂田芳成特別顧問、伊藤明子国土交通省住宅局長も祝辞を寄せた。